

発熱? 吸熱?
熱設計で
 お困りのお客様へ

- 温度を計測している
- 多点記録計を使用している
- 断熱、放熱設計している

HIOKI

温度測定 & 熱流測定

特別企画

DENSO×HIOKI 熱流ダブルセミナーのご案内

参加費
無料

日時 2018年 5月 18日 (金)
 13時 ~ 15時30分 (受付開始 12時 30分)

会場 日置電機株式会社 本社
 〒386-1106 長野県上田市小泉81

セミナーテーマ

第一部 熱流センサの測定原理と特長
 講師: 株式会社デンソー 矢崎 芳太郎様

第二部 熱流計測の価値とアプリケーション
 講師: 日置電機株式会社 久保田 洋志

お申し込みはHIOKIホームページからお願いします

複数名でご参加の場合も、お一人ずつご入力をお願いします
https://www.hioki.co.jp/j/1p/2018SeminarFoam_05nagano/

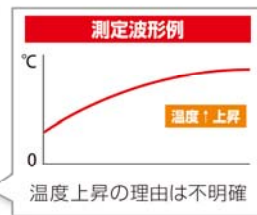
HIOKI 熱流ダブルセミナー

熱流センサ
 導入メリット

発熱・受熱など状況判断が可能です

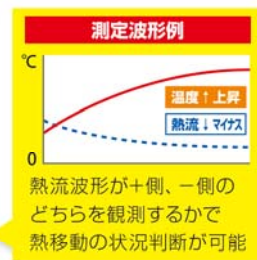
導入前 熱電対のみで測定

測定結果		
	温度が上昇	温度が降下
温度変化の理由	なぜ温度変化したのか不明確	



導入後 熱流センサ+熱電対で測定

測定結果				
	温度が上昇	温度が上昇	温度が降下	温度が降下
温度変化の理由	内部が発熱	外部から受熱	外部へ放熱	内部が冷却



温度変化の理由がわかる
熱流センサはこちら

新製品の熱流センサは熱電対を内蔵していますので、1本のセンサで温度と熱流を同時に測定できます。

熱流センサ Z2012 シリーズ
 35,000円~57,000円 (税抜き)



熱流測定に最適の
記録計はこちら

温度×熱流測定に必要な設定が簡単にできます。最大105chのLR8416と、10chのLR8432からお選びいただけます。



ワイヤレス 多ch Bluetooth
 無線熱流ロガー LR8416
 230,000円 (税抜き)

小型 軽量
 熱流ロガー LR8432
 130,000円 (税抜き)

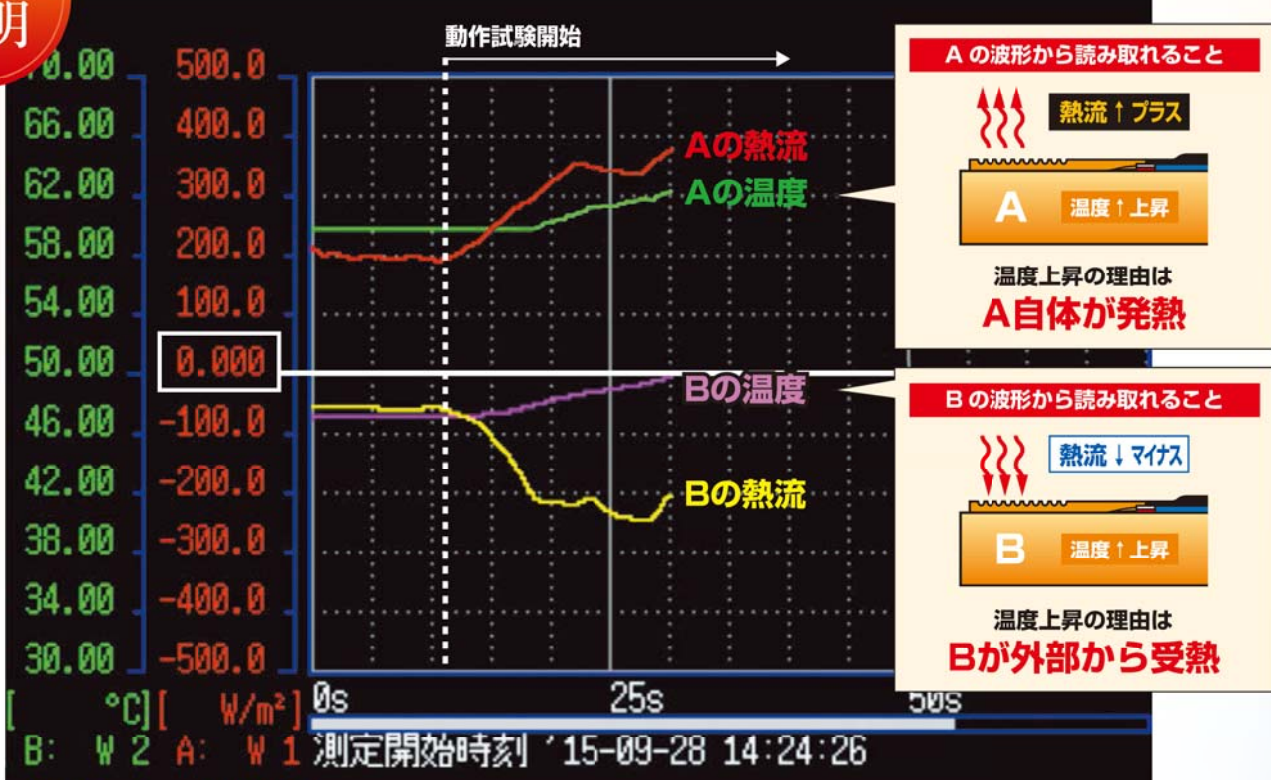
温度変化の理由が明確に

測定対象A、Bはどちらも温度が上昇しています。

ではなぜ温度が上昇したのでしょうか。

熱流を測定することで、その理由（発熱 or 受熱）が見えてきます。

**原因
説明**

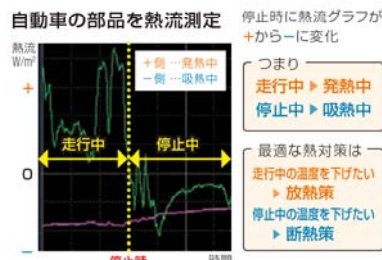


▲温度ゲージ ▲熱流ゲージ

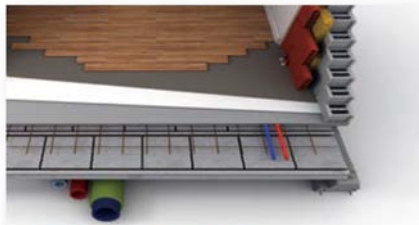
**測定
用途**



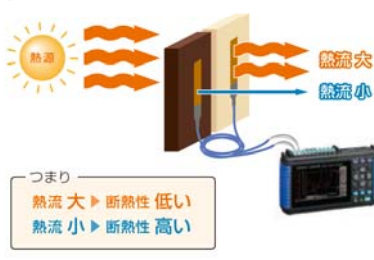
自動車部品の 発熱・受熱 切り分けに



発熱している部品を明確にすることで、最適な断熱・放熱設計を可能にします。



建築住宅設備の 断熱性能評価に



建材や設備の断熱性を比較することで、効率的な選定ができます。

**家電の
省エネルギー測定に**
家電の熱源対策を最適に行うことができます。

**人体の
熱の影響調査に**
開発中の素材や生地の熱伝導率がわかります。

**プラント配管の
断熱材劣化の指標に**
断熱性能の経年劣化がわかります。

**農業・土木の
温度変化の指標に**
ハウスの室温変化も、先行予測できます。

日置電機株式会社

本社 〒386-1192 長野県上田市小泉81

製品に関するお問い合わせはこちら

本社 カスタマーサポート

☎ 0120-72-0560

(9:00~12:00, 13:00~17:00, 土日・祝日を除く)

☎ 0268-28-0560 ✉ info@hioki.co.jp

詳しい情報はWEBで検索

お問い合わせは ...